

日本歯科衛生学会第13回学術大会に参加しました

9月15日(土)～17日(月・祝)に開催された「日本歯科衛生学会第13回学術大会」(会場：福岡国際会議場)に参加致しました。

「メインテーマ：口から食べる俵せの追及」、主催は日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会、共催は一般社団法人福岡県歯科衛生士会で、全国から、1800名以上の歯科衛生士が集結し、熱気溢れる学術大会でした。15日のワークショップは、ジャニーズのライブと重なり、ホテルが予約できない為、16日からの参加になりました。

16日・17日は盛沢山で、特別講演、教育講演、シンポジウム、県民フォーラム、その合間をめぐって、ポスター発表、企業展示などに行き、16日の学術大会主催の懇親会にも参加しました。

特別講演は「栄養状態から考える口腔と全身の健康—糖尿病と歯周病の関連を中心に—」九州大学大学院歯学研究院教授 西村英紀先生のご講演、教育講演は「口から食べて治癒力を高めよう」九州歯科大学老年障害者歯科学分野教授 柿木保明先生のご講演でした。

以前柿木先生に口腔乾燥に関するご指導頂きましたが、今回は「機能性口腔ケアによるグレリンリズムの改善」、「自然の力が免疫力を高める」等大変勉強させて頂きました。

シンポジウムは、テーマ「口から食べる俵せの追及—地域包括ケア時代の多職種連携—」で、浜村明德先生の基調講演と岩佐康行先生、大森政美先生、高野ひろみ先生方からの熱いメッセージを頂きました。

会員発表は、口演発表41題、ポスター発表141題で、多職種連携に関する研究や口腔ケア、災害支援活動、歯科衛生士教育関係等の研究が多数でした。

全国各地の諸先輩方とも交流させて頂き、来年は名古屋でお会いしましょうが合言葉でした。

今後も学術大会に参加させて頂き、歯科衛生士としてレベルアップを図りたいと思います。

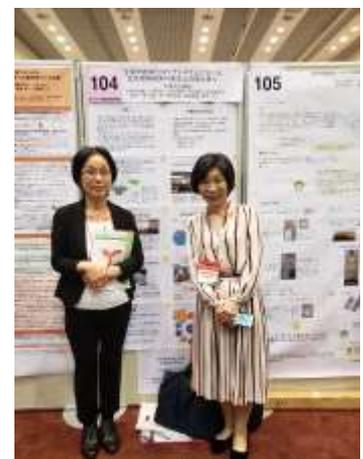
(歯科衛生士、健康管理士 上牧左右子)



(学術大会会場入口)



(大阪府歯科衛生士会員の藤林由利安氏と筆者)



(宝塚市立病院の川野知子氏と筆者)

有限会社デンタル・ウェーブ

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-4-22

TEL 06-4802-6617 FAX 06-4802-6618

URL <http://www.dental-wave.co.jp>